



日本線維筋痛症学会 会員各位

日本線維筋痛症学会 第11回学術集会 会長

長田 賢一

「いきいきリハビリノート」講習会 代表

木村 慎二

認知行動療法に基づく「第3世代いきいきリハビリノート」 を用いた運動促進法講習会開催について

各位におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、日本線維筋痛症学会第11回学術集会で、認知行動療法に基づく「第3世代いきいきリハビリノート」を用いた運動促進法講習会を開催いたします。本講習会は日本運動器疼痛学会を中心に現在まで、8回開催し、835名の医師、理学療法士、作業療法士、看護師、臨床心理士等が参加されました。本治療法は2018年に発刊された、慢性疼痛治療ガイドラインのCG44の「認知行動療法、患者教育をリハビリテーションに導入し、治療に応用することは強く推奨される」というエビデンスに基づいたアプローチです。本講習会は、事前登録された方には学会当日の受付時に、「第3世代いきいきリハビリノート」、「医療者用マニュアル」等を配付いたします。参加希望の方は、参加申込フォーム（[申込フォーム](#)）よりお願い致します。第3世代いきいきリハビリノートには第3世代認知行動療法のマインドフルネスと運動を組み合わせたマインドフルウォーキングを追加しており、本講習会で紹介します。当日参加の際、資料が不足する場合がありますので、事前申し込みをよろしくお願いいたします。

記

認知行動療法に基づく「第3世代いきいきリハビリノート」を用いた 運動促進法講習会案内

- 1) 日時：2019年10月6日（日）13:00から14:30（90分）
- 2) 場所：シェーンバツハ・サボー別館 第一会場（信濃）
〒120-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館
- 3) 受講者：医師及び、理学療法士・作業療法士・看護師・臨床心理士等のメディカルスタッフ
- 4) プログラム及び講習会講師
 - (1) 「第3世代いきいきリハビリノート」の総論・使用に関するコツ
木村慎二（新潟大学、リハビリテーション科）
 - (2) 本ノートを使用した症例紹介
大鶴直史（新潟医療福祉大学、理学療法学科）
 - (3) グループワーク（1グループ5人程度で、治療遷延例の問題点等
についてグループ内で討論）
 - (4) 各グループからの発表・討論
 - (5) 認知・情動・行動へのアプローチ（マインドフルウォーキングを含む）
細井昌子（九州大学、心療内科）
 - (6) ペーシング等のリハアプローチ
濱上陽平（新潟医療福祉大学、理学療法学科）

参加希望の方は、参加申込フォーム
（[申込フォーム](#)）にてお受付です。

参加費：1000円（テキスト代を含む）

お問合せ先：学会運営事務局（E-mail: jcfi11@procomu.jp）

